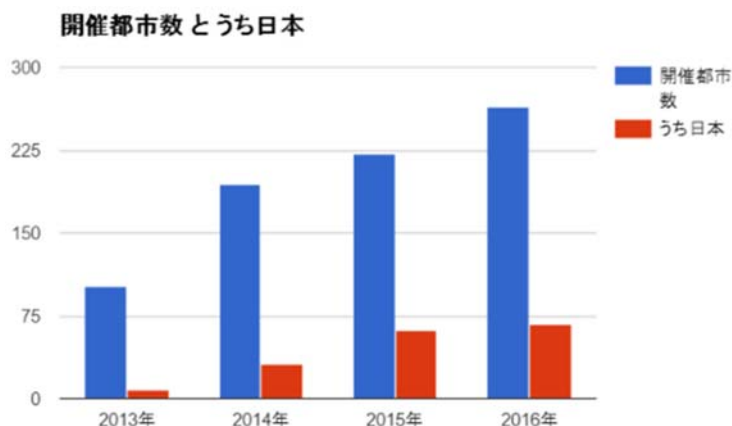


# International Open Data Day 2017

## 開催概要

オープンデータデイは、誰もが自由に使うことができる「オープンデータ」を作ったり、使ったり、考えたりするイベントを世界中の都市で同日開催するお祭りです。前回(2016年)は国内では67か所の会場(都市)で約2266人の方々にご参加いただきました。世界全体でみると日本は全参加都市の25%を占めており、大きなプレゼンスを示しています。オープンデータを提供する国内の地方自治体は増加を続けており、今年も多く地域の皆さまが参加する盛大なものになるでしょう。



オープンデータデイのイベントは、誰でも、どのようなかたちでも、開催することができます。数人規模で話し合うミーティングもあれば、数十人でまち歩きをしながら「オープンデータ」な地図作りをするマッピングパーティ、100人以上の人が集まる巨大ハッカソンもあります。データを使ったアプリ開発や地域の特徴分析、市民によるデータ作成など、「データ」との関わり方も様々です。また、対象の「データ」も数値だけではなく、地図や画像、動画、文章など多種多様です。

## 日時・会場

日時：2017年3月4日(土) 会場：世界各地の会場

## 開催方法

イベントは、日本の各地(都道府県、市区町村等)でさまざまな有志の主催者が、行政や市民などの協力を得て自主的に開催します。主催者にはどなたがなっても構いません。ただし、1イベント/地域を原則としています。1つの地域で複数の団体等が開催を希望する際には、お互いによく話し合い、協力体制を作った上で開催をお願いしたいと考えています。

## 参加者

どなたでも参加できます。

地域のことをよく知りたい方、みんなで取組む課題をお持ちの方、オープンデータを活用するアイデアのある方、今後活動に加わりたくなるようなプロジェクトを探している方、あるいはとりあえず何が起きているのかを知りたい方など、どなたでもOKです。



Open Knowledge Japan Flickr ページの画面キャプチャを加工

## 各地の主催者の役割

### 事前準備：

- 開催地域と主催者の事前登録（→Open Knowledge のサイトで呼び掛けています）
- 企画・会場等の準備（イベントは各主催者が行います。Open Knowledge は支援します）
- イベント告知と参加者の募集
- 地元協力者・スポンサー等の開拓（様々な形で広く協力をしましょう）
- イベントで取組むテーマの設定（できるだけ参加型で決めることをお勧めします）
- アイデアやデータの事前収集・公開（Open Knowledge は国内の情報共有を支援します）

### 当日：

- イベントの運営
- 成果の情報発信（Open Knowledge が方法や集約する場所などを用意し、呼びかけます）

## Open Knowledge Japan(OKJP)の役割

国内で開催されるイベントの支援や、全体のコーディネート、世界にむけた情報発信などを行います。詳細はウェブサイト (<http://okfn.jp/>) をご覧ください。

- インターナショナルオープンデータデイ全体に関する告知やメディア対応
- 各地の主催者の募集と各種ご相談対応
- アイデアや公的データを公開し共有するためのデータポータルやサイトの提供
- ハッカソンの成果を共有するためのショーケースサイトの構築
- 日本におけるオープンデータデイ全体のスポンサー開拓や行政機関などへの協力要請

## 参加申し込み・問い合わせ

Facebook: Open Data Day 主催者連絡用コミュニティ

メール: [info@okfn.jp](mailto:info@okfn.jp)